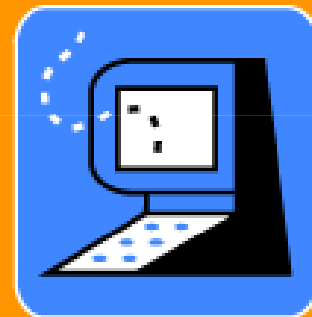


災害・防災で簡単に利用できる共有型 GISソリューション

～携帯電話連携ソリューション
for MapGuide Enterpriseのご紹介



はじめに



活用例として、
GPS機能付き 携帯電話を使って、
防災・災害地図システムを作ってみました。

MapGuideとは？

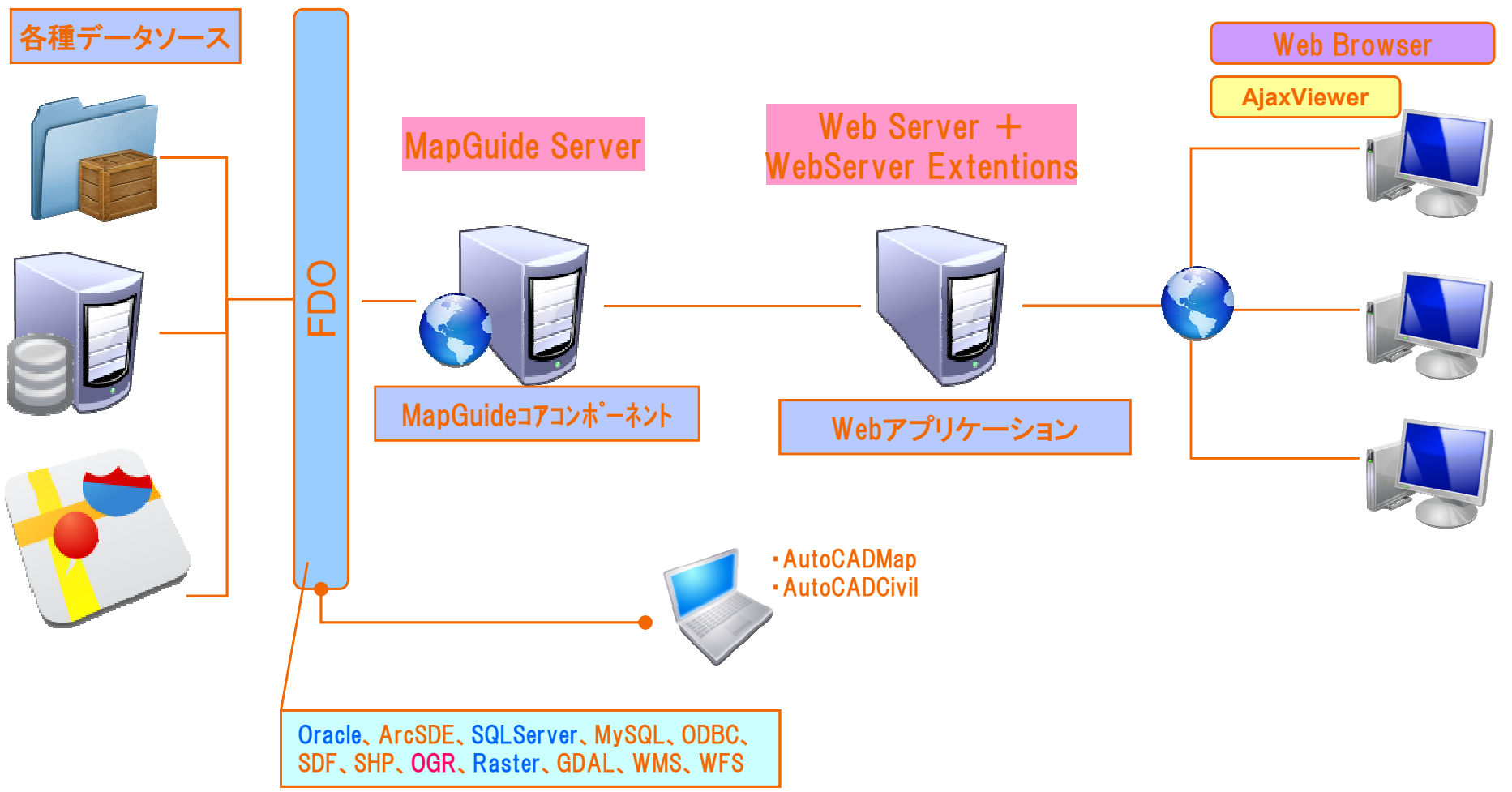


- ・ WebGISエンジンです
- ・ MapGuide6.xとは全く違うものです（名前は同じですが。）
- ・ 2005年11月 次世代WebマッピングシステムのMapGuide OpenSource (MGOS) がリリースされ、ソースコードの無償提供が開始された
- ・ 最新バージョンはMGOS1.2
- ・ MGOSベースの商用版MapGuideEnterpriseがあります
- ・ OSはWindows、Linuxに対応、ブラウザはほぼ全てのものに対応、JavaやPHP、.netでの開発が可能
- ・ 各種データ接続できるFDO機能があり、AutoCADMap3Dとの高度な連携も可能

MapGuide関連図



MapGuide Server Web Server Client



システムの目的



求められるのは…

- 現地の情報を即座に伝えること
(現地からの速報性)
- 情報の信頼性、わかり易さ
(データの編集・管理機能)

2つの技術的要素



今回我々が紹介するデモでは2つの技術的要素があります。

① 現地からの速報性

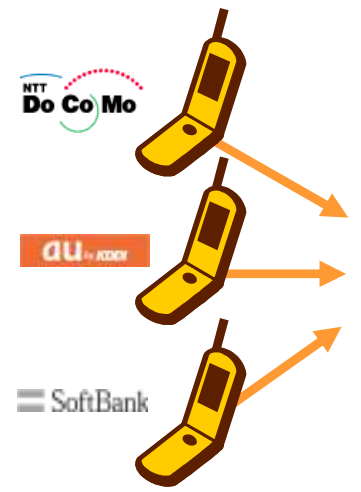
現地からの情報を中央に送信し、自動的に配信する携帯電話とMapGuideの連携

→携帯電話を使うことで実現

② Web上からのデータ編集

データ管理者による高度なデータ編集については、弊社で開発をしたアドオンライブラリ「MG.Aid+」を活用することで実現

携帯ソリューションの 仕組み



携帯サイト用のISP
(サービスプロバイダ)

MGOS携帯サイト
ソリューション

ISPサイト
コンポーネント

インターネット/イントラネット

Windows・Linux
IIS/Apache

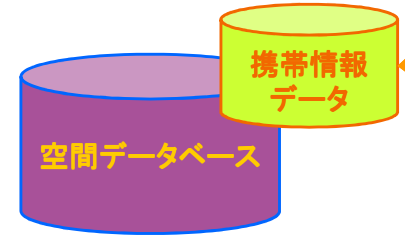
MapGuide
OpenSource

MGOS携帯サイト
ソリューション

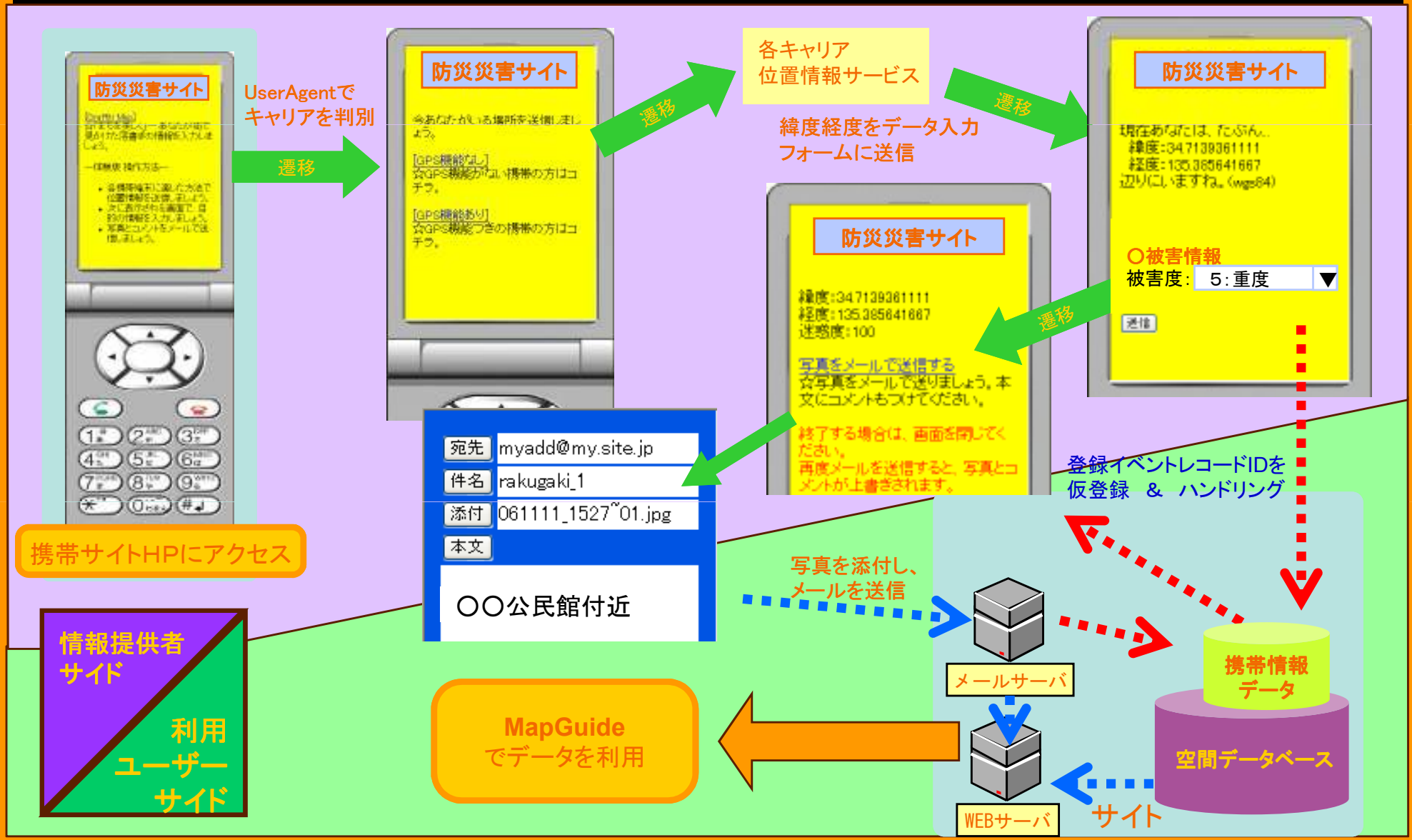
GISサーバ
コンポーネント

必要サービス

- ◆ メールサーバ
- ◆ データベースサービス
- ◆ PHPサポート



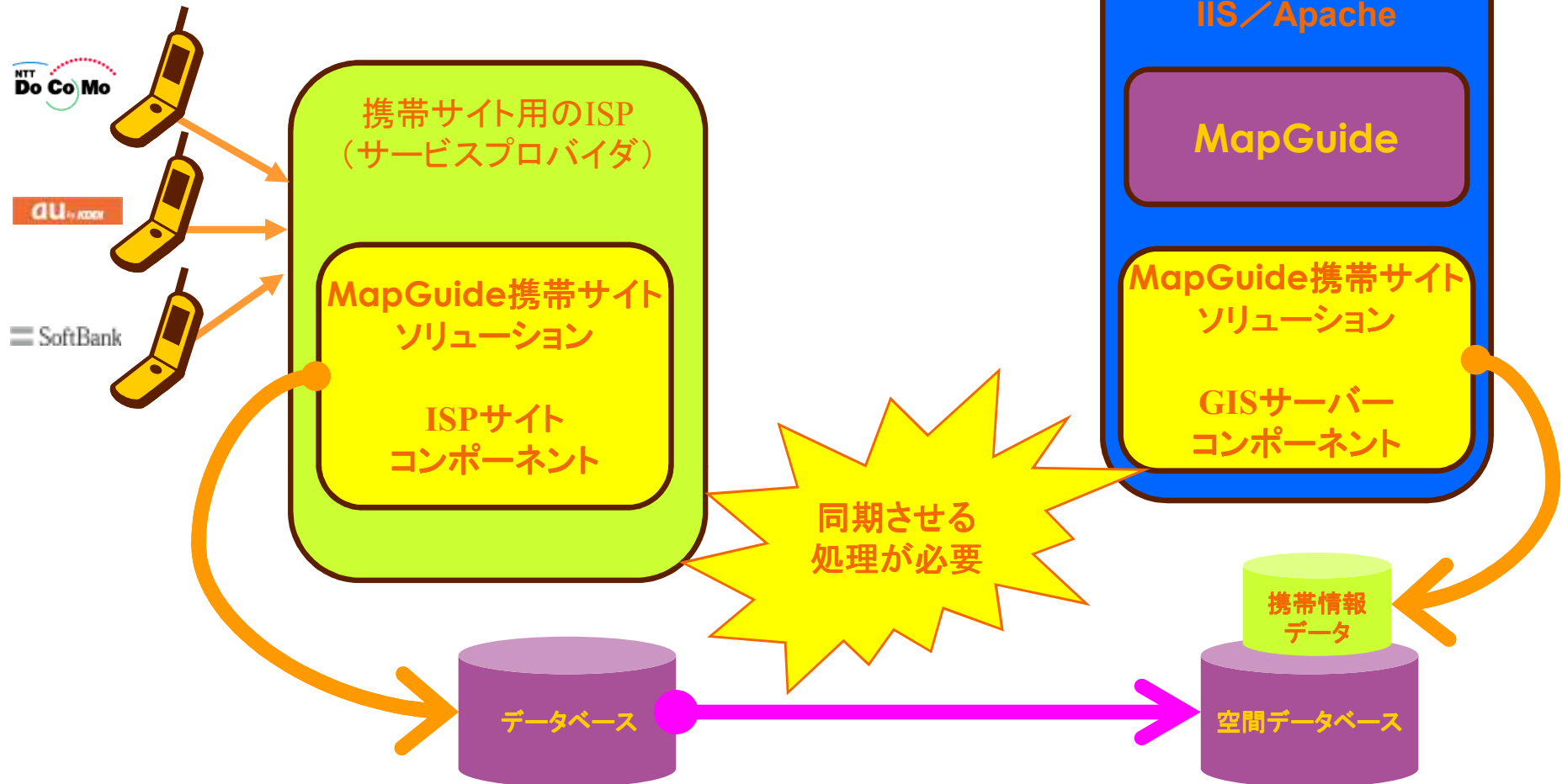
携帯電話端末からの 情報送信の流れ



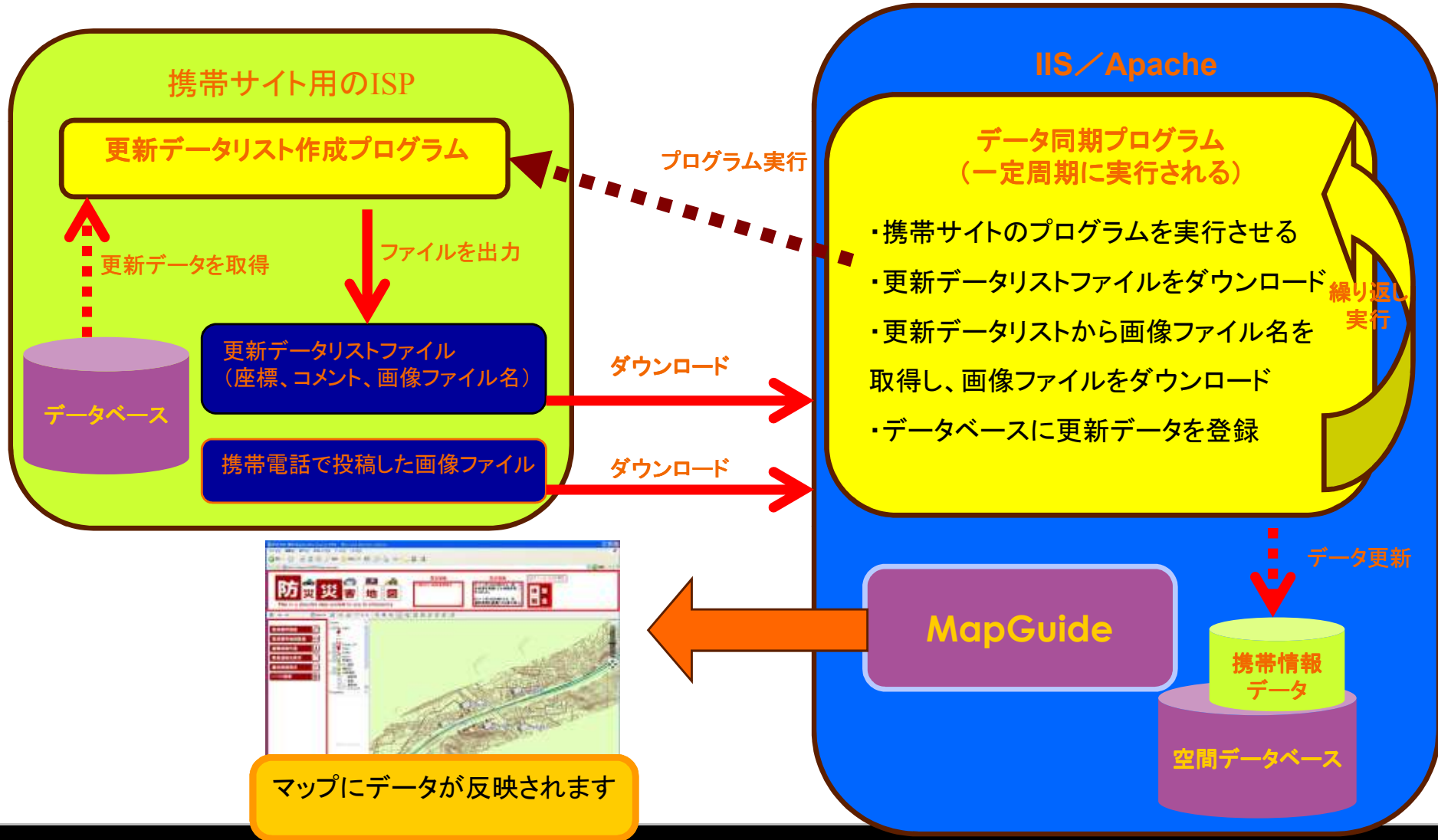
実際にデータを利用するには



携帯サイトのアプリケーションとMapGuideはそれぞれ別のデータベースを利用している！



携帯サイトとMapGuide との同期



デモへ 今日のストーリー



- ・ 大地震が発生
- ・ 携帯電話で各地から被害情報のリポートが送られてくる
- ・ 現地に、災害危機管理センターが設けられる
- ・ センターで情報の分析を行う
- ・ 情報を被災者や関係者に伝達する
- ・ 二次災害の警戒や早期の復旧につなげる